

公益社団法人緑法人会 第15回通常総会

議 案 書

と き 令和8年6月18日
と ころ 都筑公会堂



公益社団法人 緑 法 人 会

総 会 次 第

第 1 部 通常総会

- 1 開会のことば
- 2 会長あいさつ
- 3 議 長 選 出
- 4 議事録署名人選出
- 5 議 事

第 1 号議案

令和 7 年度決算報告並びに監査報告承認の件

報告事項

令和 7 年度事業報告

令和 8 年度事業計画並びに収支予算について 他

- 6 閉会のことば

貸借対照表

令和8年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	14,857,293	13,269,815	1,587,478
未収会費	487,400	633,500	△ 146,100
未収金	1,540,520	1,382,960	157,560
流動資産合計	16,885,213	15,286,275	1,598,938
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	96,939,435	96,939,435	0
定期預金	5,000,000	5,000,000	0
基本財産合計	101,939,435	101,939,435	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	8,887,500	8,674,200	213,300
周年行事積立資産	1,600,000	12,050,000	△ 10,450,000
修繕積立資産	10,000,000	7,500,000	2,500,000
特定資産合計	20,487,500	28,224,200	△ 7,736,700
(3) その他固定資産			
建物	71,744,668	73,948,462	△ 2,203,794
構築物	1	1	0
機械及び装置	3,295,307	3,578,997	△ 283,690
車両運搬具	1	1	0
什器備品	1,397,709	1,931,392	△ 533,683
電話加入権	218,400	218,400	0
保険積立金	5,721,227	5,108,423	612,804
出資金	10,000	10,000	0
その他固定資産合計	82,387,313	84,795,676	△ 2,408,363
固定資産合計	204,814,248	214,959,311	△ 10,145,063
資産合計	221,699,461	230,245,586	△ 8,546,125
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	0	615,000	△ 615,000
流動負債合計	0	615,000	△ 615,000
2. 固定負債			
退職給付引当金	8,887,500	8,674,200	213,300
固定負債合計	8,887,500	8,674,200	213,300
負債合計	8,887,500	9,289,200	△ 401,700
III 正味財産の部			
1. 基金			
基金	0	0	0
2. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
3. 一般正味財産			
(1) 代替基金	0	0	0
(2) その他一般正味財産	212,811,961	220,956,386	△ 8,144,425
一般正味財産合計	212,811,961	220,956,386	△ 8,144,425
(うち基本財産への充当額)	(101,939,435)	(101,939,435)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(11,600,000)	(19,550,000)	(△ 7,950,000)
正味財産合計	212,811,961	220,956,386	△ 8,144,425
負債及び正味財産合計	221,699,461	230,245,586	△ 8,546,125

正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[38,467]	[46]	[38,421]
基本財産受取利息	38,467	46	38,421
受取会費	[33,680,300]	[33,900,700]	[△ 220,400]
正会員受取会費	32,014,700	32,327,700	△ 313,000
特別会員受取会費	1,665,600	1,573,000	92,600
事業収益	[15,673,453]	[9,177,606]	[6,495,847]
研修事業収益	235,200	9,000	226,200
広報事業収益	110,000	275,000	△ 165,000
福利厚生事業収益	2,032,086	1,964,151	67,935
会員親睦事業収益	8,205,277	2,418,835	5,786,442
公益事業収益	5,090,890	4,510,620	580,270
受取補助金等	[20,636,780]	[19,568,030]	[1,068,750]
受取県連補助金	2,746,280	1,689,030	1,057,250
受取全法連助成金振替額	17,890,500	17,879,000	11,500
受取負担金	[1,104,200]	[1,112,000]	[△ 7,800]
青年・女性部会受取負担金	1,104,200	1,112,000	△ 7,800
受取寄付金	[2,238,401]	[1,622,150]	[616,251]
受取寄付金	2,238,401	1,622,150	616,251
雑収益	[1,689,136]	[1,539,375]	[149,761]
受取利息	33,046	16,685	16,361
雑収益	1,656,090	1,522,690	133,400
経常収益計	75,060,737	66,919,907	8,140,830
(2) 経常費用			
事業費	[66,203,558]	[61,883,779]	[4,319,779]
給料手当	17,698,580	16,130,099	1,568,481
退職給付費用	191,970	517,590	△ 325,620
福利厚生費	2,352,259	2,347,029	5,230
会議費	9,895,594	6,082,601	3,812,993
旅費交通費	7,372,800	9,060,223	△ 1,687,423
通信運搬費	1,971,138	2,177,841	△ 206,703
減価償却費	2,416,934	2,416,934	0
消耗什器備品費	197,060	0	197,060
消耗品費	2,500,203	3,011,859	△ 511,656
修繕費	526,856	46,768	480,088
印刷製本費	5,337,804	5,748,188	△ 410,384
燃料費	221,951	247,860	△ 25,909
光熱水料費	913,311	926,680	△ 13,369
保険料	647,416	576,289	71,127
諸謝金	1,598,665	2,304,941	△ 706,276
租税公課	918,080	936,400	△ 18,320
支払負担金	1,596,075	1,007,760	588,315
支払寄付金	305,360	272,150	33,210
委託費	6,058,205	3,577,594	2,480,611
会場費	350,541	1,353,210	△ 1,002,669
広告宣伝費	679,200	608,328	70,872
リース料	399,102	542,244	△ 143,142
事務所管理費	542,146	395,749	146,397
支払手数料	837,633	792,958	44,675
雑費	674,675	802,484	△ 127,809

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	[17,001,604]	[14,928,107]	[2,073,497]
給料手当	3,121,513	2,846,488	275,025
退職給付費用	21,330	57,510	△ 36,180
福利厚生費	261,362	260,781	581
会議費	7,818,823	7,264,156	554,667
旅費交通費	796,169	627,147	169,022
通信運搬費	97,513	236,604	△ 139,091
減価償却費	604,233	604,233	0
消耗品費	417,479	174,990	242,489
修繕費	131,714	11,692	120,022
印刷製本費	329,971	248,925	81,046
燃料費	55,487	61,965	△ 6,478
光熱水料費	228,327	231,670	△ 3,343
賃借料	100,000	100,000	0
保険料	71,935	64,032	7,903
租税公課	229,520	234,100	△ 4,580
支払負担金	205,288	242,440	△ 37,152
支払寄付金	26,800	138,000	△ 111,200
委託費	622,479	252,023	370,456
渉外慶弔費	1,026,605	777,832	248,773
表彰費	441,995	90,000	351,995
リース料	90,288	132,286	△ 41,998
事務所管理費	135,536	98,937	36,599
支払手数料	92,274	86,857	5,417
雑費	74,963	85,439	△ 10,476
経常費用計	83,205,162	76,811,886	6,393,276
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 8,144,425	△ 9,891,979	1,747,554
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 8,144,425	△ 9,891,979	1,747,554
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 8,144,425	△ 9,891,979	1,747,554
一般正味財産期首残高	220,956,386	230,848,365	△ 9,891,979
一般正味財産期末残高	212,811,961	220,956,386	△ 8,144,425
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	[17,890,500]	[17,879,000]	[11,500]
受取全法連助成金	17,890,500	17,879,000	11,500
一般正味財産への振替額	[△ 17,890,500]	[△ 17,879,000]	[△ 11,500]
一般正味財産への振替額	△ 17,890,500	△ 17,879,000	△ 11,500
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基金増減の部			
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
IV 正味財産期末残高	212,811,961	220,956,386	△ 8,144,425

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

①建物

平成19年4月1日以後に取得したものについては、定額法によっている。

②建物以外

建物以外の有形減価償却資産で平成19年4月1日以後に取得したものについては、定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金は、職員に対する退職給与の期末要支給額に相当する金額を計上している。

(3) 消費税の会計処理

消費税は税込み経理方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地	96,939,435	0	0	96,939,435
定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
小計	101,939,435	0	0	101,939,435
特定資産				
退職給付引当資産	8,674,200	213,300	0	8,887,500
周年行事積立資産	12,050,000	△ 10,450,000	0	1,600,000
周年行事積立資産 (青年部会)	1,050,000	△ 900,000	0	150,000
周年行事積立資産 (女性部会)	1,000,000	△ 550,000	0	450,000
修繕積立資産	7,500,000	2,500,000	0	10,000,000
小計	30,274,200	△ 9,186,700	0	21,087,500
合計	132,213,635	△ 9,186,700	0	123,026,935

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
土地	96,939,435	0	96,939,435	0
定期預金	5,000,000	0	5,000,000	0
小計	101,939,435	0	101,939,435	0

特定資産				
退職給付引当資産	8,887,500	0	0	8,887,500
周年行事積立資産	1,600,000	0	1,600,000	0
周年行事積立資産 (青年部会)	(150,000)	0	(150,000)	0
周年行事積立資産 (女性部会)	(450,000)	0	(450,000)	0
修繕積立資産	10,000,000	0	10,000,000	0
小計	20,487,500	0	11,600,000	8,887,500
合計	122,426,935	0	113,539,435	8,887,500

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	108,887,729	38,130,411	70,757,318
建物シャッター	1,302,000	314,650	987,350
構築物	309,750	309,749	1
機械及び装置	4,808,320	1,513,013	3,295,307
什器備品	4,120,584	2,722,875	1,397,709
小計	119,428,383	42,990,698	76,437,685
車両運搬具	1,757,620	1,757,619	1
合計	121,186,003	44,748,317	76,437,686

5 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額	
全法連助成金 公益目的使用による指定解除額	17,890,500
合計	17,890,500

6 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は次のとおりである。

(単位：円)

法人等の名称	住所	関係内容 事実上の関係	取引の内容	取引金額
(有) カワハラプリント	緑区長津田7-1-38	理事	会報誌等の印刷	4,666,451
(株) 津田製作所 (宮田社会保険労務士事務所)	緑区森の台24-16	理事	労務相談講師・顧問	600,000
(株) 空をみあげて	緑区台村町186-3F	理事	経営相談・顧問	264,000

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細については、「財務諸表に対する注記」の2. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高に記載しているため省略する

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増減額	期末残高
退職給付引当金	8,674,200	213,300	8,887,500

3. 労働保険料等徴収・納付状況報告書

14315-955710 労働保険事務組合公益社団法人緑法人会

(1) 労働保険料

(単位：円)

	事業主からの徴収額	政府への納付額
労働保険料	11,874,676	11,874,676

(2) 一般拠出金

(単位：円)

	事業主からの徴収額	政府への納付額
一般拠出金	10,777	10,777

財産目録

令和8年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
現金		手元保管	運転資金として	423,553
預金		郵便貯金		15,275
		普通預金		14,418,465
		横浜銀行市が尾支店	運転資金として	12,869,696
		PayPay銀行		1,496,645
		横浜信用金庫あざみ野支店		42,924
		川崎信用金庫市が尾支店		9,200
未収会費		39社分	令和7年度未収会費	487,400
未収金			令和7年度委託事業第4期分	1,540,520
流動資産合計				16,885,213
(固定資産)				
基本財産				
土地		横浜市青葉区市ヶ尾町1050-11 (219.30m ²)	公益目的保有財産であり公益事業施設に使用している。	96,939,435
定期預金		横浜銀行市が尾支店	公益目的保有財産であり公益事業施設に使用している。	5,000,000
特定資産				
退職給付引当資産		横浜銀行市が尾支店	職員の退職金の支給に備えるための引当資産である。	8,887,500
周年行事積立資産				1,600,000
青年部会		横浜銀行長津田支店	周年事業のための引当資産である。	150,000
女性部会		横浜銀行青葉台支店	周年事業のための引当資産である。	450,000
本会		川崎信用金庫市が尾支店	周年事業のための引当資産である。	1,000,000
その他固定資産				
修繕積立資産				10,000,000
建物		緑法人会鉄筋コンクリート4階建・駐車場シャッター	1～3階部分：公益目的保有財産であり公益事業施設に使用している 4階：本部として使用している。	71,744,668
構築物		2・3階書庫用間仕切り扉		1
機械及び装置		太陽光発電システム	災害・停電時のための公益目的事業。	3,295,307
車両運搬具		トヨタ 普通自動車1台	トヨタ ウィッシュ1台。	1
什器備品		事務机・書庫一式他	公益目的事業で使用している。	1,397,709
電話加入権			本部として使用。	218,400
保険積立金		大同生命保険(株)	職員の退職金の支給に備えるための引当資産である。	5,721,227
出資金		横浜信用金庫あざみ野支店		10,000
固定資産合計				204,814,248
資産合計				221,699,461
(流動負債)				
前受金				
流動負債合計				
(固定負債)				
退職給付引当金		職員	職員の退職金の支給に備えるための引当資産である。	8,887,500
固定負債合計				8,887,500
負債合計				8,887,500
正味財産				212,811,961

上記の通り決算報告いたします。

令和8年3月31日

公益社団法人緑法人会





代表理事 工藤 隆晃



監査報告書

令和8年4月16日

公益社団法人 緑法人会
代表理事 工藤 隆晃 殿

監事 山下 勝利 
監事 高 峰 雄 
監事 歌田 清貴 
監事 柳井 靖士 

私ども監事は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行、計算書類及び事業報告並びにこれらの附属明細書を監査し、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第99条及び同法第124条に基づき、その方法及び結果について、下記のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私どもは、理事会並びに各理事及び事務局と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び事務局職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告の内容について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及びこれに関する資料の調査並びに現金、預金通帳等の実地調査を行い、当該事業年度に係る計算書類について、その適正性について検討いたしました。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

ア. 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
イ. 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

令和7年度事業報告書

公益社団法人緑法人会は、「地域の発展と活力ある法人会の確立」を基本理念に掲げ、税知識の普及、納税意識の高揚、税制及び税務に関する調査研究並びに提言、地域企業の健全な発展に資する事業、地域社会への貢献を目的とする事業等を積極的に展開してまいりました。

令和7年度は、当会創立40周年を迎える記念すべき年度であり、年間を通じて40周年記念事業が数多く開催されました。親会における記念式典・祝賀会をはじめ、青年部会及び女性部会においても記念行事が実施され、当会のこれまでの歩みを振り返るとともに、今後の更なる発展に向けた機運を高める一年となりました。

また、各種説明会・研修会、租税教育活動、税制改正要望活動、広報活動等の公益事業についても継続的に実施し、法人会としての社会的使命を果たすべく努めてまいりました。さらに、地域に密着した社会貢献活動や会員支援事業にも積極的に取り組み、地域社会及び会員企業の発展に寄与してまいりました。加えて、令和7年11月20日・21日に山梨県において開催された全国青年の集い（山梨大会）において、当会青年部会は健康経営大賞最優秀賞という栄えある賞を受賞いたしました。この受賞は、当会単独の成果にとどまるものではなく、神奈川県内各法人会との連携と相互協力のもと積み重ねてきた取り組みが高く評価されたものであり、県内全体としての活動の成果でもあります。今後、令和8年度以降におきましては、この受賞を契機として、神奈川県法人会連合会をはじめ県内各法人会との連携を一層強化しながら、健康経営の普及・推進に取り組んでまいります。また、神奈川県が全国を牽引する存在となるべく、当会としてもその中心的役割を担い、他地域への波及と発展に寄与してまいります。

このように、令和7年度は創立40周年という大きな節目のもと、県内外との連携を深めながら当会の存在意義を改めて確認し、次代への飛躍に向けた基盤を築いた年度でありました。

1 組織関係

- (1) 本年度重点事項の法人会活動基盤である会員増強は、本部・支部・部会役員一丸となった会員増強運動の結果、令和7年12月末会員数(正会員・法人賛助会員)は2,201社と前年末比35社の減となり加入率は13.1%となりました。

2 事業関係

- (1) 令和7年度に取り組んだ事項は次のとおりです。
 1. 税知識の普及を目的とする事業
 2. 納税意識の高揚を目的とする事業
 3. 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業
 4. 地域企業の健全な発展に資する事業
 5. 地域社会への貢献を目的とする事業
 6. 会員の交流に資するための事業
 7. 会員の福利厚生等に関する事業
 8. その他この法人の目的を達成するために必要な事業

(1) 税知識の普及と納税意識の高揚並びに税の提言に関する事業

新設法人説明会			
開催日	会場	内 容 (テーマ)	参加人数
7. 4. 15	緑法人会館	会社の誕生と税金/今道敏郎 税理士 緑税務署担当官	9名
7. 7. 29	緑法人会館	会社の誕生と税金/須田亜木 税理士 緑税務署担当官	15名
7. 10. 14	緑法人会館	会社の誕生と税金/高橋倫代 税理士 緑税務署担当官	9名
8. 1. 27	緑法人会館	会社の誕生と税金/今道敏郎 税理士 緑税務署担当官	16名
決算法人説明会			
開催日	会場	内 容 (テーマ)	参加人数
7. 4. 8	緑法人会館	会社の決算と申告/杉村 昇 税理士 緑税務署担当官	7名
7. 5. 13	緑法人会館	会社の決算と申告/今道敏郎 税理士 緑税務署担当官	12名
7. 6. 17	緑法人会館	会社の決算と申告/藤田慶之 税理士 緑税務署担当官	18名
7. 7. 22	緑法人会館	会社の決算と申告/藤田慶之 税理士 緑税務署担当官	9名
7. 8. 26	緑法人会館	会社の決算と申告/高橋倫代 税理士 緑税務署担当官	7名
7. 9. 16	緑法人会館	会社の決算と申告/江口一生 税理士 緑税務署担当官	24名
7. 10. 7	緑法人会館	会社の決算と申告/須田亜木 税理士 緑税務署担当官	16名
7. 12. 9	緑法人会館	会社の決算と申告/今道敏郎 税理士 緑税務署担当官	21名
8. 1. 21	緑法人会館	会社の決算と申告/杉村 昇 税理士 緑税務署担当官	10名
8. 3. 17	緑法人会館	会社の決算と申告/平山紀美子税理士 緑税務署担当官	16名
8. 3. 17	緑法人会館	会社の決算と申告/平山紀美子税理士 緑税務署担当官	16名
年末調整説明会			
開催日	会場	内 容 (テーマ)	参加人数
7. 11. 5	緑法人会館	年末調整のしかた・法定調書の作成	33名
法人税確定申告書の書き方講習会 (4回シリーズ)			
開催日	会場	内 容 (テーマ)	参加人数
8. 2. 5	緑法人会館	確定申告書の概要	緑税務署担当官 1名
8. 2. 12	緑法人会館	演習 1	緑税務署担当官 1名
8. 2. 19	緑法人会館	演習 2	緑税務署担当官 1名
8. 2. 26	緑法人会館	演習 3	緑税務署担当官 1名

源泉研修会（5回シリーズ）			
開催日	会場	内容（テーマ）	参加人数
7.6.10	緑法人会館	社会・労働保険改正点について	17名
7.9.9	緑法人会館	給与所得に係る源泉徴収	16名
7.11.5	緑法人会館	年末調整のしかた・法定調書の作成	33名
8.1.13	緑法人会館	退職所得に係る源泉徴収	11名
8.3.24	緑法人会館	外部講師研修会 「税と社会保険の雑知識」 講師：かもい税理士・社会保険労務士事務所 税理士・社会保険労務士 藤田 慶之 税理士	16名
宅建部会税務研修会			
開催日	会場	内容（テーマ）	参加人数
7.5.27	ボッシュホール	令和7年度 第1回「税務研修会」 第一講座 「 査察部のあれこれ～元マルサの男～」 講師：緑税務署 副署長 松平浩一氏 第二講座 「実務で役立つ交際費の基礎知識」 講師：緑税務署 法人課税第1部門調査官 落合亮介氏	51名
7.11.6	ボッシュホール	令和7年度 第2回「税務研修会」 第一講座 「 事業者のデジタル化の促進 」 講師：緑税務署 署長 尾崎達也氏 第二講座 「 不動産に関する譲渡所得・贈与税の申告の注意点 」 講師：緑税務署 資産課税第1部門統括官 山本英樹氏	48名
無料税務相談会			
開催日	会場	内容（テーマ）	参加人数
7.4.10	緑法人会館	東京税理士会緑支部：杉村 昇 税理士	1名
7.5.22	緑法人会館	東京税理士会緑支部：高橋 倫代 税理士	1名
7.6.12	緑法人会館	東京税理士会緑支部：宮澤 明宏 税理士	1名
8.1.22	緑法人会館	東京税理士会緑支部：須田 亜木 税理士	2名

無料経営相談会			
開催日	会場	内容(テーマ)	参加人数
7.4.24	緑法人会館	中小企業診断士：島田 透代 氏	1名
7.5.29	緑法人会館	中小企業診断士：島田 透代 氏	1名
7.6.12	緑法人会館	中小企業診断士：島田 透代 氏	1名
8.3.26	緑法人会館	中小企業診断士：島田 透代 氏	1名

(2) 納税意識の高揚を目的とする事業

納税表彰式			
開催日	会場	内容(テーマ)	参加人数
7.11.13	メロンディア あざみ野	令和7年度納税表彰式	17名
青葉区民まつり租税教育活動			
開催日	会場	内容(テーマ)	参加人数
7.11.3	青葉区役所 駐車場	税について紙芝居 「しあわせのあおいふうせん」「ダナの森ものがたり」	16名
「税を考える週間」広報活動			
開催日	会場	内容(テーマ)	参加人数
7.11.14	ボッシュ ホール	公益社団法人神奈川法人会との合同講演会 「地域を元気にするスポーツの力」 講師：上重 聡氏	37名 (194名)
「インボイス制度・e-TAX」広報活動			
開催日	会場	内容(テーマ)	参加人数
7.11.15	横浜国際 プール	横浜ビー・コルセアーズ応援デー インボイス制度・e-TAX 活動	27名 (4388名)
租税教室・映画鑑賞会			
開催日	会場	内容(テーマ)	参加人数
8.3.20	青葉公会堂	春休み親子租税教室・映画鑑賞会	7名 (364名)

租税教室の開催			
開催日	会 場	内 容 (テーマ)	参加人数
7. 4. 22	折本小学校	租税教室 (担当：女性部会) 3クラス・105名	5名
7. 5. 15	鴨志田緑 小学校	租税教室 (担当：青年部会) 3クラス・71名	4名
7. 5. 21	霧が丘学園 小学部	租税教室 (担当：青年部会) 2クラス・64名	4名
7. 5. 23	鉄小学校	租税教室 (担当：青年部会) 1クラス・26名	5名
7. 5. 29	新治小学校	租税教室 (担当：青年部会) 1クラス・35名	4名
7. 6. 10	恩田小学校	租税教室 (担当：青年部会) 3クラス・87名	5名
7. 6. 11	つづきの丘 小学校	租税教室 (担当：青年部会) 2クラス・42名	6名
7. 6. 16	牛久保 小学校	租税教室 (担当：青年部会) 3クラス・96名	4名
7. 7. 4	新石川 小学校	租税教室 (担当：女性部会) 4クラス・124名	5名
絵はがきコンクール (女性部会・青年部会)			
	応募期間	対象	応募数
第16回	6. 6. 1～ 6. 9. 5	緑・青葉・都筑区内の小学校6年生 参加学校数：28校	434通

ホームページ及び広報誌（みらい）による税情報の発信			
発行日	号数	発行部数	主要記事
7.4.16	211号	2,500部	横浜ビー・コルセアーズ ONEDAY-広報活動- 横浜市からのお知らせ 税務署からのお知らせ カメラリポート 田奈高校朝食提供事業 第13回通常総会のお知らせ 新入会紹介 他
7.7.29	212号	2,500部	第13回通常総会・設立40周年パーティー 横浜市からのお知らせ 新役員紹介 租税教室 税務署からのお知らせ カメラリポート 田奈高校朝食提供事業 新入会紹介 他
7.9.30	213号	2,500部	緑税務署長着任あいさつ 税務署人事異動・お知らせ 横浜市からのお知らせ カメラリポート 青年部会40周年記念式典 田奈高校朝食提供事業 新入会紹介 他
7.11.15	214号	2,400部	令和8年度税制改正に関する提言 横浜市からのお知らせ 税務署からのお知らせ 田奈高校朝食提供事業 カメラリポート 女性部会40周年記念式典 新入会紹介 他
8.1.1	215号	2,400部	健康経営大賞 緑税務署長インタビュー カメラリポート 緑税務署からのお知らせ 神奈川県からのお知らせ 横浜市からのお知らせ 納税表彰式 田奈高校朝食提供事業 労働保険事務組合 絵はがきコンクール実施報告 横浜ビー・コルセアーズ ONEDAY-広報活動- 新入会紹介 他
ホームページ			
<p>研修会、貸会議室、法人会イベント等、国税庁からのお知らせ等の情報が一目で分かるようにし、日々更新をしている。</p> <p>緑法人会ホームページアドレス https://midorihoujinkai.or.jp</p>			

(3) 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

税制改正の提言及び提言書の関係機関への提出
<p>会員からの税制、財政などについてのアンケートを通じて、税法の改正意見や国及び地方の財政健全化のための意見を収集し、税制改正要望事項を取りまとめて、一般社団法人神奈川県法人会連合会へ上申する。一般社団法人神奈川県法人会連合会は県下の法人会の要望事項を取りまとめ、公益財団法人全国法人会総連合に上申する。公益財団法人全国法人会総連合は、全国からの要望意見を取りまとめ、税制改正の提言を決議し、法人会全国大会で発表後、関係機関に対し要望活動を実施する。全国の中小企業の租税負担の軽減と適正公平な課税、税制・税務を目的として実施。</p>

神奈川県第8区選出国會議員を対象に提言書を手渡して要望、実施状況は以下の通りです。						
要望活動先				要望活動実施者	要望活動日	要望方法
議員名	選挙区	所属政党	面接者	工藤会長 市川事務局長		
三谷 英弘	第8区	自民党	本人		7. 11. 10	持参
江田 憲司	第8区	立憲党			7. 11. 30	郵送
緑税務懇話会						
開催日	会 場	内 容 (テーマ)			参加人数	
7. 4. 23	緑税務署	確定申告行事結果、各団体・税務署からの連絡事項			2名	
7. 7. 30	緑税務署	令和6年度収支報告、各団体・税務署からの連絡事項			2名	
7. 9. 24	緑税務署	税を考える週間行事予定について 納税表彰式連絡事項			2名	
7. 10. 2	緑税務署	三税とのトップ会談、意見交換会			1名	
7. 11. 13	MELONDIA あざみ野	納税表彰式			17名	
8. 1. 15	アニヴェルセル ルヒルズ横浜	賀詞交歓会			25名	
8. 1. 28	緑法人会館	税を考える週間行事実施報告、確定申告行事予定について、連絡事項			2名	
全国青年の集い						
開催日	会 場	内 容 (テーマ)			参加人数	
7. 11. 20-21	山梨大会	全国青年の集い山梨大会「部会長サミット」 「健康経営大賞プレゼンテーション」			22名	

(4) 地域企業の健全な発展に資する事業

やさしい法人税確定申告書の書き方講習会（全4回シリーズ）			
講師：緑税務署法人課税課第一部門 大嶽調査官			
8. 2. 5	緑法人会館	確定申告書の概要	1名
8. 2. 12	緑法人会館	演習 1	1名
8. 2. 19	緑法人会館	演習 2	1名
8. 2. 26	緑法人会館	演習 3	1名

(5) 地域社会への貢献を目的とする事業

神奈川県立田奈高等学校「職場見学体験」			
神奈川県立田奈高等学校のキャリア教育の重要な一環として2006(平成18)年度より実施されている。この「職場見学体験」は、生徒が実際に仕事の現場に入って体験することで「仕事」や「働くこと」「税」に対する認識を深め、職業観や社会観を育成することを目的に実施			
開催日	会場	内容	参加人数
7. 8. 28	緑法人会館	田奈高校 就職面接対策講座 就職活動に向けての面接講習・模擬面接 アリエル(株) 中尾恵美 氏	5名 (11名)
神奈川県立田奈高等学校「マナー研修会」			
開催日	会場	講師	生徒数
7. 5. 29	田奈高校	アリエル(株)	105名
神奈川県立田奈高等学校「テーブルマナー講習会」			
開催日	会場	講師	生徒数
8. 1. 15	新横浜グレイスホテル	アリエル(株)	43名
神奈川県立田奈高等学校「朝食提供事業」全65回			
開催日	会場	スタッフ人数	生徒数
7. 6. 24	田奈高校ランチルーム	15名	89名
7. 7. 1	田奈高校ランチルーム	15名	96名
7. 7. 3	田奈高校ランチルーム	16名	92名
7. 7. 8	田奈高校ランチルーム	14名	93名
7. 7. 10	田奈高校ランチルーム	20名	95名
7. 7. 15	田奈高校ランチルーム	17名	88名
7. 7. 18	田奈高校ランチルーム	24名	144名
7. 8. 28	田奈高校ランチルーム	16名	79名
7. 9. 2	田奈高校ランチルーム	16名	90名
7. 9. 4	田奈高校ランチルーム	14名	70名
7. 9. 9	田奈高校ランチルーム	18名	72名
7. 9. 11	田奈高校ランチルーム	14名	86名
7. 9. 16	田奈高校ランチルーム	16名	81名

7. 9. 25	田奈高校ランチルーム	17名	91名
7. 9. 30	田奈高校ランチルーム	15名	75名
7. 10. 2	田奈高校ランチルーム	13名	74名
7. 10. 7	田奈高校ランチルーム	18名	79名
7. 10. 9	田奈高校ランチルーム	14名	74名
7. 10. 21	田奈高校ランチルーム	16名	73名
7. 10. 23	田奈高校ランチルーム	13名	68名
7. 10. 28	田奈高校ランチルーム	20名	103名
7. 10. 30	田奈高校ランチルーム	16名	53名
7. 11. 4	田奈高校ランチルーム	11名	66名
7. 11. 6	田奈高校ランチルーム	12名	67名
7. 11. 11	田奈高校ランチルーム	12名	75名
7. 11. 13	田奈高校ランチルーム	15名	68名
7. 11. 18	田奈高校ランチルーム	15名	80名
7. 11. 25	田奈高校ランチルーム	14名	62名
7. 11. 27	田奈高校ランチルーム	12名	70名
7. 12. 2	田奈高校ランチルーム	15名	67名
7. 12. 4	田奈高校ランチルーム	11名	67名
7. 12. 11	田奈高校ランチルーム	12名	68名
7. 12. 16	田奈高校ランチルーム	14名	68名
7. 12. 18	田奈高校ランチルーム	14名	61名
7. 12. 23	田奈高校ランチルーム	15名	55名
7. 12. 25	田奈高校ランチルーム	13名	81名
8. 1. 8	田奈高校ランチルーム	14名	61名

8. 1. 13	田奈高校ランチルーム	16名	55名
8. 1. 15	田奈高校ランチルーム	13名	46名
8. 1. 20	田奈高校ランチルーム	13名	59名
8. 1. 22	田奈高校ランチルーム	13名	75名
8. 1. 27	田奈高校ランチルーム	14名	69名
8. 1. 29	田奈高校ランチルーム	15名	63名
8. 2. 3	田奈高校ランチルーム	15名	56名
8. 2. 5	田奈高校ランチルーム	10名	50名
8. 2. 10	田奈高校ランチルーム	14名	62名
8. 2. 12	田奈高校ランチルーム	14名	68名
8. 2. 26	田奈高校ランチルーム	15名	52名
8. 2. 27	田奈高校ランチルーム	13名	66名
8. 3. 2	田奈高校ランチルーム	13名	88名
8. 3. 5	田奈高校ランチルーム	11名	57名
8. 3. 10	田奈高校ランチルーム	16名	52名
8. 3. 17	田奈高校ランチルーム	15名	58名
8. 3. 19	田奈高校ランチルーム	14名	52名
8. 3. 24	田奈高校ランチルーム	15名	67名

チャリティークリスマスコンサート

開催日	会場	内容	参加人数
7. 12. 5	青葉公会堂	チャリティークリスマスコンサート 第1部「吹奏楽団 COMODO による Xmas コンサート」 第2部「チキチータによる歌って踊ろう！ミュージカルコンサート」	500名

令和7年12月5日に開催致しました、チャリティークリスマスコンサートの募金額225,546円を一般社団法人岩手県・熊本県法人会連合会・公益社団法人輪島法人会に寄付致しました。

一般社団法人神奈川県法人会連合会主催 海岸清掃活動			
開催日	会場	内容	参加人数
7.10.4	御幸の浜	「御幸の浜」海岸清掃活動 「鈴廣かまぼこの里」セレモニー	8名
地元高校生への舞台提供（地域社会貢献活動）			
開催日	会場	内容	参加人数
7.11.15	横浜国際プール	横浜ビー・コルセアーズ応援デー インボイス制度・e-TAX活動	30名 (4388名)
<p>プロバスケットボールリーグ「Bリーグ」に所属する横浜ビー・コルセアーズのオフィシャルスポンサーである緑法人会は、「緑法人会Presents SDGs DAY」と題して、試合前の時間を利用して市立山内中学校vs市立谷本中学校男女バスケットボール部の招待試合がエキシビジョンマッチ、LTO活動を行いました。</p> <p>ハーフタイムには市ヶ尾高校ダンス部のパフォーマンスが花を添えた。</p> <p>このイベントは、会場内は勿論、テレビでも中継され、緑法人会の存在や活動を強烈にアピールできたとともに、インボイス制度やe-Tax等の税務行政への協力、また地元高校生への貴重な舞台提供も実現できた。</p>			
令和7年11月15日に開催致しました、横浜ビー・コルセアーズ応援デー「緑法人会冠DAY」の募金額180,730円を一般社団法人岩手県法人会連合会、公益社団法人輪島法人会に寄付致しました。			

(6) 会員の福利厚生等に資する事業

経営者大型総合保障制度の普及推進・実施
経営者や従業員が在職中に病気や事故により、死亡や入院などの事態に遭った場合に、企業を守り、事業が滞りなく継続できるように、生命保険と損害保険がセットになった「経営者大型総合保障制度」を地域企業の福利厚生制度の充実と経営の安定化を目的として普及推進を実施
経営保全プランの普及推進・実施
政府労災保険の上乗せ補償制度の「ハイパー任意労災」等を、企業の不測の事態への対処と経営の安定化を目的として普及推進を実施
がん保険制度の普及推進・実施
法人会に加入する企業で働く個人のための制度である「がん保険」等を、地域企業で働く者の不測の事態に備えることを目的に普及推進を実施
貸倒保障制度の普及推進・実施
会員企業の取引先の法的な倒産、又は、遅延の発生等により売上債権が回収できなくなった場

合、会員企業が被る損害の一定部分をカバーする貸倒保障制度を、企業の不測の事態への対処と経営の安定化を目的として普及推進を実施					
成人病検診の普及推進・実施					
事業名		日時		会場	参加人数
生活習慣病健康診断 参加延人数	1回	7.9.1	9:30	緑公会堂	36名
	2回	7.9.5	9:30	緑公会堂	31名
	3回	7.9.8	9:30	青葉公会堂	56名
	4回	7.9.9	9:30	青葉公会堂	67名
	5回	7.9.17	9:30	青葉公会堂	59名
	6回	7.9.19	9:30	緑公会堂	37名
	7回	8.3.9	9:30	青葉公会堂	72名
	8回	8.3.10	9:30	青葉公会堂	64名
	9回	8.3.12	9:30	緑公会堂	41名
	10回	8.3.17	9:30	緑公会堂	31名
計					494名

(7)会員の交流に資するための事業

新年賀詞交歓会				
開催日	会場	内容(テーマ)		参加人数
8.1.14	アニヴェルセルヒルズ横浜	緑税務懇話会新春賀詞交換会		25名
ブロック・支部交流活動				
開催日	支部名	会場	内容	参加人数
7.5.3	新治・霧が丘支部	露木邸宅	BBQ交流会	23名
7.11.16	田奈支部	田奈町 畑	芋ほり焼き芋大会	40名
8.3.6	青葉台支部	創作料理 希	会員交流会	17名
8.3.30	青葉台支部	よみうりゴルフ倶楽部	ゴルフコンペ	16名
7.11.28	青葉第3ブロック	屋形船 ザーみん	ブロック・支部交流会	36名
8.2.18	都筑第1ブロック	河野自然園	交流ガーデニング会	15名
8.2.16	川和支部	屋形船	会員交流会	15名

8.3.19	中川第3支部	茅ヶ崎方面	視察旅行	27名
8.3.4	中川第4支部 仲町台支部	ムーンレイクゴルフク ラブ鶴舞	支部合同ゴルフコンペ	21名

部会関係

(1) 源泉研修会

事業関係					
回数	日 時		会 場	テーマ・講師	出席人数
1回	7.6.10	15:00	緑法人会館	社会・労働保険改正点について 緑税務署源泉担当官	17名
2回	7.9.9	15:00	緑法人会館	給与所得に係る源泉徴収 誤りの多い事項を分かり易く説明 緑税務署源泉担当官	16名
3回	7.11.5	13:30	緑法人会館	年末調整のしかた 法定調書の作成 緑税務署源泉担当官・ 横浜市徴収センター担当者	33名
4回	8.1.13	15:00	緑法人会館	退職所得に係る源泉徴収 緑税務署個人担当官・資産担当官	11名
5回	8.3.24	15:00	緑法人会館	外部講師による研修会 演題【税と社会保険の雑知識】 かもい税理士・社会保険労務士事務所 税理士・社会保険労務士 藤田慶之氏	16名

(2) 青年部会

会議関係					
事業名		日 時		会場	出席人数
全体会議	1回	7.4.18	17:00	法人会会議室	31名
全体会議	2回	7.5.18	18:00	法人会会議室	27名
全体会議	3回	7.6.23	18:00	法人会会議室	23名
40周年実行委員会	4回	7.7.4	18:00	法人会会議室	11名
40周年実行委員会	5回	7.7.14	18:00	法人会会議室	11名
全体会議	6回	7.7.16	18:00	法人会会議室	26名
全体会議	7回	7.9.11	18:00	法人会会議室	25名

全体会議	8回	7.10.7	18:00	法人会会議室	20名
全体会議	9回	7.11.5	18:00	法人会会議室	25名
全体会議	10回	7.12.9	17:00	とりー	27名
全体会議	11回	8.1.20	17:30	イタリアンバルバンビーノ	34名
全体会議	12回	8.2.26	17:00	緑法人会館	20名
全体会議	13回	8.3.10	18:00	法人会会議室	23名
事業関係					
回数	日時		会場	テーマ・講師	出席人数
1回	7.4.18	17:00	法人会会議室	第13回青年部会報告会	31名
2回	7.4.24		緑税務署管内 (緑・青葉・都 筑区)の小学校	租税教育活動(税のマンガ配布) 緑税務署管内小学校6年生全児童 対象 税の知識普及の為の公益活 動として「税の絵はがきコンク ールチラシ」を配布	緑区:16校 青葉区:29校 都筑区:22校
3回	7.5.15	13:35	鴨志田緑 小学校	租税教育活動 租税教室	4名 (71名)
4回	7.5.21	10:45	霧が丘学園 小学部	租税教育活動 租税教室	4名 (64名)
5回	7.5.23	10:45	鉄小学校	租税教育活動 租税教室	5名 (26名)
6回	7.5.29	8:00	新治小学校	租税教育活動 租税教室	4名 (35名)
7回	7.6.10	10:35	恩田小学校	租税教育活動 租税教室	5名 (87名)
8回	7.6.11	10:15	つづきの丘 小学校	租税教育活動 租税教室	6名 (42名)
9回	7.6.16	11:00	牛久保小学校	租税教育活動 租税教室	4名 (96名)
10回	7.6.19	14:30	新横浜プリンス ホテル	第14回通常総会(お手伝い) 本会40周年記念パーティー	26名
11回	7.7.2	5:00	木更津GC	第20回チャリティーゴルフ大会	14名 (116名)
12回	7.7.25	15:30	神奈川県連法人 会連合会会議室	創立40周年式典	58名

13回	7.7.25	5:00	マリンルージュ	創立40周年祝賀会	122名
14回	7.8.12	13:00	カープレジャー 展示場	会員交流BBQ親睦会	38名
15回	7.9.11	18:00	緑法人会	「経営者が今知っておきたい 対話型AI・デジタル活用」	48名
16回	7.9.25	18:00	リゾーピア熱海	卒会式	29名
17回	7.10.4	9:00	小田原 御幸の浜	地域社会貢献活動 海岸清掃	8名
18回	7.10.8		よみうりゴルフ 倶楽部	女性部会主催チャリティーゴルフ	5名
19回	7.10.22	17:00	新横浜グレイス ホテル	女性部会40周年記念式典	8名
20回	7.10.24	15:00	横浜プラムホテル	青連協連絡協議会 情報交換会	8名
21回	7.11.3	9:00	青葉区役所	青葉区民まつり 税の紙芝居	4名
22回	7.11.5	13:00	緑法人会館	写真撮影会	18名
23回	7.11.15	9:30	横浜国際プール	横浜ビー・コルセアーズ 緑法人会冠試合応援 day SDGs	12名 (4388名)
24回	7.11.20 -21		山梨・甲府	全国青年の集い山梨大会	23名
25回	7.12.9	18:00	中山 とりー	年末懇談会	27名
26回	8.1.20	17:30	イタリアンバル バンビーノ	新年情報交換会	34名
27回	8.1.30		小田急藤沢ゴルフ クラブ	会員交流親睦ゴルフコンペ	20名
28回	8.2.10	17:30	新横浜グレイスホテル	健康経営大賞最優秀賞受賞報告会	18名
29回	8.2.18	15:30	アニヴェルセルヒルズ みなとみらい	第42回エキサイティングセミナー 横浜中法人会主幹	9名
30回	8.2.26	18:00	緑法人会館	健康経営セミナー「食から改善 生活習慣病予防セミナー」	25名
31回	8.3.10	18:00	緑法人会館	セミナー「これからのお金に関する こと」	24名

32回	8.3.20	9:00	青葉公会堂	租税教室 映画観賞会 マインクラフト	9名 (346名)
-----	--------	------	-------	-----------------------	--------------

※令和7年7月2日開催チャリティーゴルフコンペの募金額100,000円を（一社）岩手県法人会連合会に50,000円を（一社）熊本法人会連合会に寄付いたしました。

※令和7年11月15日開催横浜ビー・コルセアーズ応援デーの募金額90,730円を（一社）岩手県法人会連合会に、45,000円を（一社）熊本法人会連合会に45,000円を（公社）輪島法人会に寄付いたしました。

(3) 女性部会

会議関係					
事業名		日 時		会 場	出席人数
役員会	1回	7.4.17	18:00	法人会館会議室	9名
役員会	2回	7.5.16	18:00	法人会館会議室	9名
役員会	3回	7.6.17	18:00	法人会館会議室	9名
役員会	4回	7.7.9	17:00	CEALY	9名
役員会	5回	7.8.19	17:00	法人会館会議室	9名
役員会	6回	7.9.29	18:00	法人会館会議室	9名
役員会	7回	7.10.10	17:00	法人会館会議室	8名
役員会	8回	7.11.17	17:00	法人会館会議室	9名
役員会	9回	8.1.9	17:00	法人会館会議室	8名
役員会	10回	8.2.3	17:00	新横浜グレイスホテルぎん	9名
役員会	11回	8.3.23	17:00	木かげ茶屋	9名
事業関係					
回数	日 時		会 場	テーマ・講師	出席人数
1回	7.4.22	10:45	折本小学校	租税教室	7名 (105名)
2回	7.7.4	10:35	新石川小学校	租税教室	7名 (124名)
3回	7.9.8	14:30	ローズホテル横浜	神奈川県女連協セミナー	9名
4回	7.9.18	14:00	札幌パークホテル	全国女性フォーラム-北海道大会- 自然と女性の活力で 笑顔いっぱい北海道。 ～明日をつなごう！未来をつなごう！～	11名

5回	7.10.8	8:00	よみうりゴルフ倶楽部	第5回チャリティーゴルフ	8名 (80名)
6回	7.10.22	17:30	新横浜グレイスホテル	創立40周年記念式典・祝賀会	39名 (91名)
7回	7.11.3	10:00	青葉区民祭り	租税教室(税の紙芝居)	4名
8回	7.11.17	13:00	3区社協	緑・青葉・都筑区社会福祉協議会へ訪問、お米寄付	3名
9回	7.11.25	11:30	マジックレストラン&バーGIOIA 銀座	文化教養「マジック鑑賞体験」	18名
10回	8.1.29	16:00	緑法人会会議室	MC研修会-緑税務署長講話- 講師:尾崎達也署長	34名
()内は全参加者数					

※第16回「税の絵はがきコンクール」では、28校434名の小学生からご応募頂きました。
 ※令和7年10月8日開催チャリティーゴルフ大会で集まったチャリティー金14万円を
 横浜市緑区・青葉区・都筑区社会福祉協議会を通じて、フードバンク活動の為に米を購入し寄付、
 35,360円は田奈高校朝食提供事業へ寄付いたしました。

(4) 宅建部会

会議関係						
事業名		日時		会場	出席人数	
役員会		第1回	7.5.27	12:00	ボッシュホール	19名
報告会		第2回	8.2.24	17:00	緑法人会館	21名
事業関係						
日時		会場	テーマ・講師		出席人数	
7.5.27	13:30	ボッシュホール	令和7年度 第1回「税務研修会」 第一講座 「 査察部のあれこれ～元マルサの男～」 講師:緑税務署 副署長 松平浩一氏 第二講座 「 実務で役立つ交際費の基礎知識 」 講師:緑税務署 法人課税第1部門調査官 落合亮介氏		51名	
7.11.6	13:30	ボッシュホール	令和7年度 第2回「税務研修会」 第一講座 「 事業者のデジタル化の促進 」 講師:緑税務署 署長 尾崎達也氏 第二講座 「 不動産に関する譲渡所得・ 贈与税の申告の注意点 」 講師:緑税務署 資産課税第1部門統括官 山本英樹氏		48名	

会議関係

総会			
開催日	会 場	内 容	参加人数
7. 6. 19	新横浜プリンスホテル	公益社団法人緑法人会第 14 回通常総会	101 社
理事会			
開催日	会 場	主な議題	参加人数
7. 4. 21	緑法人会館	令和 6 年度事業報告承認、収支決算報告 監査報告承認について 第 14 回通常総会開催について	40 名
7. 7. 28 (拡大役員会)	アニヴェルセルヒル ズ横浜	新入会員承認、 各委員会・部会より報告及び承認事項	67 名
7. 12. 17 (拡大役員会)	新横浜グレイスホテル	新入会員承認、 各委員会・部会より報告及び承認事項	55 名
8. 3. 25	緑法人会館	令和 8 年度事業計画及び収支予算(案) 第 15 回通常総会開催、新入会員承認、 各委員会・部会より報告及び承認事項	44 名
正副会長会			
開催日	会 場	主な議題	参加人数
7. 4. 21	緑法人会館	第 14 回通常総会開催について 任期満了に伴う役員改選の件 福利厚生連絡協議会・会員増強決起大会	7 名
7. 7. 28	日建企画会議室	理事会について 40 周年記念式典を終えて 全国大会参加について	9 名
7. 12. 17	新横浜グレイスホテル	青年部会健康経営大賞受賞、拡大役員会・ 年末懇談会・第 15 回通常総会開催につい て、地域社会貢献活動寄付金先について 会員交流会・企業 P R 会・名刺交換会開催 について	9 名
8. 2. 10	緑法人会館	第 15 回通常総会開催について 令和 8 年度 事業計画について 会員交流会・企業 P R 会・名刺交換会開催に ついて	9 名
8. 3. 25	緑法人会館	令和 8 年度事業計画及び収支予算(案) 第 15 回通常総会開催について 支部活動費運営規定について	8 名

総務・財政委員会			
開催日	会場	主な議題	参加人数
7.4.11	緑法人会館	第14回通常総会・40周年記念式典、 令和6年度決算について	10名
8.2.12	緑法人会館	第15回通常総会、 令和8年度予算について 支部活動費・労働保険事務組合・バーチャル オフィスについて	11名
事業委員会			
開催日	会場	主な議題	参加人数
7.7.11	緑法人会館	令和7年度事業計画、合同講演会 クリスマスチャリティーコンサート開催に ついて	17名
7.8.25	神奈川法人会館	合同講演会打合せ	7名
7.9.25	緑法人会館	神奈川法人会合同講演会 クリスマスチャリティーコンサート開催に ついて	17名
7.11.14	ボッシュホール	神奈川法人会合同講演会	37名 (194名)
7.12.5	青葉公会堂	クリスマスチャリティーコンサート	36名 (500名)
組織委員会			
開催日	会場	主な議題	参加人数
7.7.28	アニヴェルセル ヒルズ横浜	会員増強決起大会	67名
7.9.12	緑法人会館	組織委員会分掌業務について 令和7年度会員増強運動について	17名
7.11.7	緑法人会館	会員増強について	18名
8.2.6	緑法人会館	会員増強について 「企業PR会&名刺交換会」の最終準備確認	17名

厚生委員会				
開催日	会 場	主な議題		参加人数
7.4.22	緑法人会館	令和7年度事業計画について		13名
7.7.28	アニヴェルセル ヒルズ横浜	福利厚生連絡協議会		67名
7.8.5-6	大阪万博	EXPO2025 大阪・関西万博		54名
広報委員会				
開催日	会 場	主な議題		参加人数
7.8.27	緑法人会館	企画、みらい213号編集について		15名
7.9.12	(株)横浜ドローン ウォーカー	企業紹介会社訪問インタビュー		9名
7.12.11	緑税務署	新春署長インタビュー		4名
7.12.11	緑法人会館	企画、みらい215号編集について		9名
8.2.2	(株)ユニパー	企業紹介会社訪問インタビュー		8名
40周年記念実行委員会				
開催日	会 場	主な議題		参加人数
7.5.14	緑法人会館	40周年記念式典・祝賀会について		15名
7.6.5	緑法人会館	40周年記念式典・祝賀会について		21名
7.8.25	緑法人会館	40周年記念式典を終えて		18名
支部役員会				
支 部 名	開催日	会 場	内 容	参加人数
7.7.22	中山第1支部	養老の滝	役員会	6名
7.10.16	十日市場支部	柿島屋	役員会	3名
7.12.5	十日市場支部	花みずき	役員会	4名
7.5.3	新治・霧が丘支部	露木邸宅	BBQ 交流会	23名
7.7.15	新治・霧が丘支部	花みずき	役員会	9名
8.3.17	新治・霧が丘支部	三つ柏	役員会	8名
8.3.17	新治・霧が丘支部	ふれしゃす	役員会	7名

7.10.9	長津田支部	たかお	BBQ 交流会打合せ	4名
7.10.25	田奈支部	うおさ食堂	役員会	5名
7.11.9	田奈支部	田奈町 畑	イベント下準備	3名
7.11.5	田奈支部	田奈町 畑	イベント下準備	5名
7.11.16	田奈支部	田奈町 畑	芋ほり焼き芋大会	40名
8.1.16	田奈支部	味の民芸	役員会	4名
8.3.6	青葉台支部	創作料理 希	会員交流会	17名
8.3.30	青葉台支部	よみうりゴルフ倶楽部	ゴルフコンペ	16名
8.1.23	奈良支部	(有)横浜鳥鮮	役員会	5名
8.1.30	奈良支部	いろどりや	役員会	3名
8.3.6	美しが丘支部	とり平	役員会	5名
7.11.28	青葉第3ブロック	屋形船 ずーみん	ブロック・支部交流会	36名
7.9.5	荏田第1支部	沢栄	役員会	4名
8.1.30	荏田第1支部	マンボウ	役員会	3名
7.12.2	都筑第1ブロック	かつすい亭	支部長会議	3名
8.1.27	都筑第1ブロック	仲々	支部長会議	3名
8.2.18	都筑第1ブロック	河野自然園	交流ガーデニング会	15名
7.12.23	都田第1支部	餃子酒場	役員会	5名
8.3.4	都田第1支部	仲々	役員会	5名
7.12.18	都田第2支部	かつすい亭	役員会	6名
8.2.20	都田第2支部	きじま	役員会	7名
8.3.12	都田第3支部	鮎蔵	役員会	6名
7.11.29	佐江戸支部	一陽軒	役員会	2名
8.2.6	佐江戸支部	鮎蔵	役員会	4名
8.1.9	川和支部	(有)山市商事不動産 会議室	役員会	7名

8. 2. 16	川和支部	屋形船	会員交流会	15名
8. 3. 13	川和支部	BYRD' S Pizza&Ribs	役員会	8名
8. 1. 30	中川第2支部	木曾路	役員会	6名
7. 8. 22	中川第3支部	木曾路	役員会	4名
8. 2. 13	中川第3支部	甲羅	役員会	4名
8. 3. 19	中川第3支部	茅ヶ崎方面	視察旅行	27名
8. 3. 4	中川第4支部 仲町台支部	ムーンレイクゴルフ クラブ鶴舞	支部合同ゴルフコンペ	21名

令和7年度会員移動状況

年月		増	減	会員数
令和7年	3月末			2,340
	4月末	6	8	2,338
	5月末	8	10	2,336
	6月末	7	10	2,333
	7月末	4	6	2,331
	8月末	3	4	2,330
	9月末	3	7	2,326
	10月末	5	3	2,328
	11月末	5	1	2,332
	12月末	2	6	2,328
令和8年	1月末	7	2	2,333
	2月末	7	6	2,334
	3月末	11	24	2,321
計				(期首減 19)

会員増強集計は12月末日

令和7年度福利厚生事業報告

1. 経営者大型保障制度

①加入状況

	加入事業所数	加入人数	保有高	会員加入率
2025年3月	491件	1,718人	41,363,000,000円	21.6%
2026年3月	491件	1,796人	41,802,000,000円	21.9%
(純増)	0件	78人	439,000,000円	0.3%

②保障給付状況 (2025.4~2026.3)

	件数	支払額
死亡保険金	3件	38,000,000円
手術給付金	7件	1,050,000円
入院給付金	8件	1,530,000円
医療給付金	9件	140,000円
休業保障	0件	0円
通院保障	11件	650,000円
後遺障害保障	0件	0円
高度障害保険金	0件	0円
計	38件	41,370,000円

2. がん保険制度

①加入状況

	加入法人数	加入件数
2025年3月	355社	1,036社
2026年3月	325社	944社
(純増)	▲30社	▲92社

②保障額給付状況

項目	神奈川県連	緑法人会
支払証券数	9,386件	679件
入院給付金	9,835,884,000円	654,690,000円
在宅給付金	1,348,090,000円	92,112,000円
死亡保険金	3,565,250,000円	231,600,000円
死亡払戻金	132,000,000円	14,700,000円
診断給付金	5,810,760,000円	379,000,000円
通院給付金	301,651,000円	25,483,000円
その他の給付金	1,374,640,000円	88,136,000円
合計	22,368,276,000円	1,485,722,000円

3. 痴ほう・介護保険制度

	加入事業所数
2025年3月	28社
2026年3月	24社

4. 医療保険制度

	加入事業所数
2025年3月	160社
2026年3月	151社

令和8年度事業計画書

自：令和8年4月1日 至：令和9年3月31日

I 基本方針

緑法人会は、納税意識の高揚と向上を図るとともに、会員企業の健全な発展と自己研鑽を支援し、地域社会への公益貢献活動を推進します。

近年、社会経済環境の変化や会員数の動向等を踏まえ、当会の運営を取り巻く状況は大きく変化しております。こうした状況に的確に対応し、将来にわたり安定した組織運営を行うためには、これまでの事業の在り方や運営体制について見直しを図ることが重要となっております。

このため、令和8年度においては、各種事業の内容や実施方法について検証を行い、より効果的・効率的な事業運営に努めるとともに、組織全体としての運営基盤の強化を図ります。また、会員増強を引き続き重要課題と位置付けるとともに、会員サービスの充実を図り、会員満足度の向上と組織の活性化に取り組みます。

さらに、公益社団法人としての使命を踏まえ、租税教育活動や地域貢献事業を積極的に推進し、社会的信頼の向上に努めるとともに、地域に根ざした法人会としての役割を一層強化してまいります。

以上の方針のもと、持続可能で信頼される法人会の実現を目指し、各種事業を計画的に実施します。

【主要事業計画】

1. **公益法人制度に対応した事業活動の推進**
 - 法改正に適応した健全な運営を行い、適正な事業活動を推進します。
2. **納税意識の向上と税知識の普及活動の推進**
 - 正しい納税知識を広め、税の重要性を理解する機会を提供します。
3. **e-Tax・eL-TAXの普及**
 - 電子申告の利便性を周知し、活用促進を図ります。
4. **税制に対する調査研究と要望活動の推進**
 - 最新の税制を研究し、関係機関へ適切な要望を行います。
5. **税制を中心とした研修会等の開催**
 - 本部、支部、部会において、税制や経営に関する研修会を実施します。
6. **地域社会・企業の活力ある展開への支援活動の推進**
 - 地域企業の発展を支援し、活気ある地域社会づくりに貢献します。
7. **広報活動の推進**
 - 会報紙「みらい」の発行やホームページの充実を図ります。
8. **組織の充実・強化**
 - 会員の拡大と組織体制の強化に努めます。
9. **福利厚生制度の充実**
 - 会員企業の福利厚生を充実させ、働きやすい環境づくりを支援します。
10. **財政基盤の強化**
 - 健全な財政運営を行い、安定した会の運営を目指します。

11. 社会貢献活動の推進

。地域のイベントやボランティア活動への積極的な参加を促進します。

12. 各部会活動の充実

。各部会の活動を活発化させ、会員同士の交流を深めます。

13. 関係機関との連携・協調

。税務署や自治体などの関係機関と密接に連携し、適切な情報発信を行います。

本計画を実施し、地域社会に貢献しながら信頼される法人会を目指します。

Ⅲ各事業計画

(1) 税知識の普及と納税意識の高揚並びに税の提言に関する事業

①新設法人説明会

目的 税務上必要な申請・届出等の手続きをはじめ、事業の開始に際しての法人税法上の留意点等についての理解を促すことを目的として実施する。

対象 緑税務署管内の新しく設立された全法人を対象に2ヶ月に1回開催する。

②決算法人説明会

目的 決算手続きを行うに当たっての留意点等を説明し、適正な法人税等の申告が行われることを目的として実施する。

対象 緑税務署管内の決算月を迎えた全法人を対象に毎月1回開催する。

③年末調整説明会

目的 源泉所得税の年末調整の仕方や法定調書等の作成方法について説明し、源泉所得税の適正な徴収と納付が行われることを目的として実施する。

対象 緑税務署管内の全法人を対象に、横浜市緑区、青葉区、都筑区で、11月にそれぞれ1回開催する。

④法人税確定申告書の書き方講習会

目的 法人税申告書に記載されている内容を理解し、更に自ら申告書が作成できることを目的として実施する。

対象 緑税務署管内の全法人を対象に、5回シリーズの講座として1回開催する。

⑤税務研修会

目的 様々な税を研修のテーマに取り上げ、税に関する理解と知識を深めるとともに、正しい税知識を身につけることを目的として実施する。

対象 会員及び緑税務署管内の経営者等を対象に開催する。

⑥源泉研修会

目的 源泉所得税に関する適正な取り扱いを研修のテーマに取り上げ、法人の実務担当者としての資質の向上を目的として実施する。

対象 源泉研修会参加者及び緑税務署管内の全法人の源泉徴収実務担当者を対象に5回程度開催する。

⑦宅建部会税務研修会

目的 不動産関連税制を研修のテーマに取り上げ、税に関する理解と知識を深めるとともに、正しい税知識を身につける

対象 宅建部会員及び宅建協会北支部、緑税務署管内の不動産業者

⑧無料税務相談会

目的 税に関する相談を気軽に受けられるように毎月2回第2・4木曜日に開催

対象 会員及び緑税務署管内の全法人、個人

⑨無料社会保険労務士相談会

目的 労務相談、助成金等に関する相談を気軽に受けられるように毎月2回第2・4木曜日に開催

対象 会員及び緑税務署管内の全法人、個人

⑩無料経営相談会

目的 補助金制度、新事業開発、業務効率化等に関する相談を気軽に受けられるように毎月2回第2・4木曜日に開催

対象 会員及び緑税務署管内の全法人、個人

(2) 納税意識の高揚を目的とする事業

①納税表彰式

目的 緑税務懇話会、緑税務署が毎年行う納税表彰式は、納税協力団体の活動を積極的に行い納税意識の高揚ならびに税知識の普及推進に対し、永年の功労があった者に緑税務署長名により、表彰状、感謝状が贈られる。一層の納税協力活動の推進者を育成するとともに、広く社会に納税の重要性を広報する。

対象 表彰対象者・当会役員

②区民祭り等での租税教育活動

目的 横浜市緑区、青葉区、都筑区主催イベントに参加し、緑法人会青年部会員、女性部会員が、一般来場者（小学生とその親）を対象に税の紙芝居などを開演。税を身近なものとして感じてもらう機会を提供するとともに、税の大切さを理解することで、納税意識の高揚を図ることを目的として開催

対象 一般来場者、小学生、子供

③租税教育活動

目的 次代を担う児童・生徒が、民主主義の根幹である租税の意義や役割を正しく理解し、社会の構成員として税金を納め、その使い道に関心を持ち、さらには納税者として社会や国の在り方を主体的に考えるという自覚を育てることを目的として開催

対象 緑税務署管内小学生他

④「税を考える週間」、確定申告時期の広報活動等

目的 国税局の「税を考える週間」の協賛行事として、青葉区、都筑区、緑区を中心とした企業、地域住民等を対象に、政治、経済、税制等一般教養をテーマに、地域の健全な発展を目的として、毎年11月頃に実施している。また、確定申告時期に合わせてPR活動を実施する。

対象 緑税務署管内の全法人及び地域住民

⑤絵はがきコンクール

目的 小学校の児童を対象に、税に関する絵はがきを募集し、税についての理解と意識啓発の機会を提供することを目的として実施する。

対象 当会管轄区域内の小学校の児童を対象に実施する。

⑥ホームページ及び広報紙による税情報の発信

目的 ホームページに、各種研修会、講習会の開催要領を掲載するとともに、「国税庁ホームページへのリンクを行うとともに、お知らせ欄を利用し必要な税に関する情報を提供することを実施する。

広報紙「みらい」は年5回程度、1回当たり約3,000部発行し、緑税務署、緑県税事務所、横浜市等が提供する税に関する情報、改正事項、税金クイズ等の掲載を積極的に図り、公共機関、会員企業等の店頭において無料配布している。

対象 ホームページは、全ての人を対象として実施する。

広報紙は、会員に対して5回程度発行し、公共機関等に設置して地域住民に配布する。また、会員増強の一環として管内未加入法人にも配送し組織強化を図る。

(3) 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

①税制改正の提言及び提言書の関係機関への提出

目的 会員からの税制、財政などについてのアンケートを通じて、税法の改正意見や国及び地方の財政の健全化のための意見を収集し、税制改正要望事項を取りまとめて、一般社団法人神奈川県法人会連合会へ上申する。一般社団法人神奈川県法人会連合会は県下の法人会の要望事項を取りまとめ、公益財団法人全国法人会総連合に上申する。公益財団法人全国法人会総連合は、全国からの要望意見を取りまとめ、税制改正の提言を決議し、法人会全国大会で発表後、関係機関に対し要望活動を実施する。全国の中小企業の租税負担の軽減と適正公平な課税、税制・税務を目的として実施する。

対象 神奈川県第7・8区選出国會議員を対象に提言書を手渡して要望する。

②緑税務懇話会

目的 国及び地方公共団体の財政と税収、電子申告納税システム、税務行政への協力等についての意見交換を行う。国及び地域行政の円滑な執行に資することを目的として実施する。

対象 緑税務懇話会各団体長と、緑税務署、神奈川県税事務所、横浜市緑区、青葉区、都筑区の区長、副区長、税務担当職員を対象に1回程度開催する。

③全国青年の集い

目的 全国の青年経営者が集い、税制、財政及び地域社会の健全な発展等法人会の目的を達成するための情報交換や意見交換を行い、租税教育や教育問題等に対し、今後の活動に活かす目的で実施する。当会からも代表者が10名程度出席する。

対象 全国の青年部会代表を対象として開催される。

④全国女性フォーラム

目的 全国的女性経営者が集い、税制、財政及び地域社会の健全な発展等法人会の目的を達成するための情報交換、意見交換並びに議論を行う。租税教育や教育問題等に対し、創意工夫に富んだ事例発表から、ノウハウや解決すべき実施上の問題点を学び、今後の活動に活かす目的で開催する。当会からも代表者が数名出席する。

対象 全国の女性部会代表を対象として開催される。

(4) 地域企業の健全な発展に資する事業

①税務・経理等講習会

目的 仕訳の仕方、帳簿のつけ方、決算書の作成方法など、簿記とその関連事項について、誤りのない経理処理により企業会計を健全なものとするを目的に実施する。

対象 緑税務署管内の全法人の経理担当者、新たに経理担当となった者、個人を対象に、数回シリーズで開催する。

②青年部会例会研修会

目的 税務・会計・経営等、必要なテーマを選定し、地域企業の健全な発展を目的に、年数回程度実施している。

対象 緑税務署管内の青年経営者

③支部研修会

目的 会計、経営、労務を研修のテーマに取り上げ、地域企業の健全な発展を目的に、各支部（各区）が年1回程度実施している

対象 支部（各区）において、各支部管内の全法人及び地域住民を対象に、支部（各区）が1回以上開催する。

④横浜市内7法人会青年部会との合同事業

目的 横浜市内7法人会共催でエキサイティングセミナーを開催している。横浜市内7法人会青年部会と互いに活発な交流と一層の研さんに努め、親善と発展を図ることを目的として、毎年実施している。

対象 青年部会員、市内青年経営者を対象として年1回開催する。

(5) 地域社会への貢献を目的とする事業

①近隣中学校、高等学校支援事業 他

目的 近隣中学、高等学校のキャリア教育の重要な一環として2006(平成18)年度より実施されている。例として、「職場見学体験」は、生徒が実際に仕事の現場に入って体験することで「仕事」や「働くこと」「税」に対する認識を深め、職業観や社会観を育成することを目的に実施している。その他、部活動の発表の場の提供等を事業の目的とする。

対象 中学生、高校生等

②コンサート等

目的 交流による、地域発展・活性化を目的として毎年開催している。

対象 緑税務署管内の全法人、従業員並びに地域住民

③女性部会研修会

目的 一般教養について学習することによって、個人の教養の増進することを目的として、年2回程度実施している。

対象 緑税務署管内の全法人の女性経営者、女性従業員並びに女性の地域住民

④講演会・研修セミナー等

目的 政治、経済、税制等一般教養をテーマに、講演会、セミナーを開催し、参加者の教養の増進を目的として実施する。

対象 緑税務署管内の全法人及び地域住民を対象に数回開催する。

⑤県連社会貢献事業

目的 一般社団法人神奈川県法人会連合会が主催する地域社会貢献事業に参加し、山林や海岸、河川等において、環境問題に関する取組を行うことにより、地域社会の整備改善等に寄与する。

対象 神奈川県内の各法人会の役員及び一般参加者を対象として実施する。

⑥チャリティー事業

目的 地域の社会福祉の向上を目的に実施しているチャリティー事業等で募金活動を行い、そのチャリティー金を緑区、青葉区、都筑区の社会福祉協議会や必要とされる団体、施設等に寄付をする。

対象 当会役員が参加者を対象に募金活動を実施する。

⑦地域活動等への参加

目的 緑税務署管内の商店街や自治会等では、居住者の交流による、地域の発展・活性化を目的として年間を通じ様々な催事やイベントが行われており、当会ではそれら催事・イベントの充実、ひいては地域の活性化を目的として、イベントの企画・運営・会場設営等に該当地区の支部・部会・会員が参加・協力している。

対象 当該イベントへの一般来場者

⑧災害時地域住民の受入れ（一時避難所の設置）

目的 横浜市と災害時等における施設等の提供協力に関する協定書を締結し、災害により被害を受けた者又は被害を受ける恐れのある者を一時的に又は必要な一定期間、滞在させるための施設として緑法人会館を開放いたします。

対象 災害時の帰宅困難者他支援を要する人

(6) 会員の福利厚生に資する事業

① 経営者大型保障制度の普及推進

目的 経営者や従業員が在職中に病気や事故により、死亡や入院などの事態に遭った場合に、企業を守り、事業が滞りなく継続できるように、生命保険と損害保険がセットになった「経営者大型総合保障制度」を地域企業の福利厚生制度の充実と経営の安定化を目的として普及推進する。

対象 会員及び会員企業の経営者や従業員を対象として実施する。

② 経営保全プランの普及推進

目的 政府労災保険の上乗せ補償制度の「ハイパー任意労災」等を、企業の不測の事態への対処と経営の安定化を目的として普及推進する。

対象 会員を対象として実施する。

③ がん保険制度の普及推進

目的 法人会に加入する企業で働く個人のための制度である「がん保険」等を、地域企業で働く者の不測の事態に備えることを目的に普及推進する。

対象 会員及び会員企業の経営者や従業員を対象として実施する。

④ 貸倒保障制度の普及推進

目的 会員企業の取引先の法的な倒産、又は、遅延の発生等により売上債権が回収できなくなった場合、会員企業が被る損害の一定部分をカバーする貸倒保障制度を、企業の不測の事態への対処と経営の安定化を目的として普及推進する。

対象 会員を対象として実施する。

⑤ 成人病検診の普及推進（案内・周知）

目的 会員企業の経営者及び従業員の成人病等の早期発見と健康維持を目的とする当会の制度である。

対象 会員及び会員企業の経営者や従業員を対象として実施する。

⑥ 労働保険事務組合

目的 当会が、その構成員（会員）である事業主等の委託を受けて、事業主に代わって労働保険料の申告・納付その他労働保険に関する各種の届出等の事務手続を行うことにより、中小事業主の事務処理の負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図る。

対象 会員企業を対象として実施する。

(7) 会員の交流に資するための事業

①新年賀詞交歓会

目的 新年を迎え、地域の経営者が集い、情報交換することを目的として開催する。

対象 会員及び官公庁首長並びに団体役員等を対象として1月に実施する。

②部会企業交流会

目的 青年部会、女性部会、宅建部会では、それぞれ税務研修や経営研修等を行い、終了後に参加者の一層の親交を深めることを目的としている。

対象 青年部会、女性部会、宅建部会の部会員を対象として各部会で随時開催する。

③部会研修旅行会

目的 青年部会、女性部会、宅建部会では、バスなどを利用し経営に役立つ話題の施設等の見学会を行なっている。車中では税務等のビデオによる研修を行い、税に関する知識を深めるとともに参加者の交流を深めることを目的としている。

対象 青年部会、女性部会、宅建部会の部会員を対象として各部会で年に1回程度開催する。

④支部懇談会

目的 各支部では、それぞれの総会等の終了後に、参加者の一層の親交を深めることを目的としている。

対象 支部会員を対象として随時開催する。

⑤支部研修旅行会

目的 支部では、バスなどを利用し経営に役立つ話題の施設等の見学会を行なっている。車中では税務等のビデオによる研修を行い、税に関する知識を深めるとともに参加者の交流を深めることを目的としている。

対象 支部会員を対象として年1回程度開催する。

⑥レクリエーション大会

目的 ボウリング、ゴルフ等を通じて参加者の交流を行うとともに、経営者相互の情報交換等を目的としている。

対象 支部会員を対象として随時開催する。

令和8年度 収支予算書

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	本年度合計	前年度	増減	備考
I. 一般正味財産増減の部							
i. 経常増減の部							
(i) 経常収益							
1. 基本財産運用益	0	0	15,000	15,000	1,500	13,500	
(1) 基本財産受取利息	0	0	15,000	15,000	1,500	13,500	
2. 特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	
(1) 特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	
(2) 特定資産受取賃借料	0	0	0	0	0	0	
3. 受取会費	17,061,638	542,250	14,796,112	32,400,000	32,800,000	△ 400,000	
(1) 正会員受取会費	16,411,638	492,250	14,396,112	31,300,000	31,800,000	△ 500,000	
(2) 特別会員受取会費	650,000	50,000	400,000	1,100,000	1,000,000	100,000	
(3) 賛助会員受取会費	0	0	0	0	0	0	
4. 事業収益	250,000	2,600,000	900,000	3,750,000	6,750,000	△ 3,000,000	
(1) 研修会事業収益	250,000	0	900,000	1,150,000	1,150,000	0	
(2) 全法連保険推進事業収益	0	1,100,000	0	1,100,000	1,100,000	0	
(3) その他事業収益A	0	0	0	0	4,500,000	△ 4,500,000	
(4) その他事業収益B	0	1,500,000	0	1,500,000	0	1,500,000	労働保険事務組合会費他
5. 受取補助金	18,581,900	0	800,000	19,381,900	18,790,500	591,400	
(1) 全法連助成金	18,481,900	0	0	18,481,900	17,890,500	591,400	
(2) 都道府県連補助金	100,000	0	800,000	900,000	900,000	0	
(3) その他の補助金	0	0	0	0	0	0	
6. 受取負担金	0	2,550,000	0	2,550,000	3,500,000	△ 950,000	
(1) 青年部会負担金	0	1,200,000	0	1,200,000	2,100,000	△ 900,000	
(2) 女性部会負担金	0	800,000	0	800,000	1,300,000	△ 500,000	
(3) 源泉部会負担金	0	0	0	0	0	0	
(4) 総会等負担金	0	500,000	0	500,000	0	500,000	
(5) 支部負担金	0	50,000	0	50,000	100,000	△ 50,000	
7. 受取寄付金	0	0	0	0	800,000	△ 800,000	
(1) 受取寄付金	0	0	0	0	800,000	△ 800,000	
8. 雑収益	200,000	1,300,000	15,000	1,515,000	1,655,000	△ 140,000	
(1) 受取利息	0	0	15,000	15,000	5,000	10,000	
(2) 広告料収益	200,000	0	0	200,000	400,000	△ 200,000	
(3) 雑収益	0	1,300,000	0	1,300,000	1,250,000	50,000	貸会議室
経常収益計	36,093,538	6,992,250	16,526,112	59,611,900	64,297,000	△ 4,685,100	
(ii) 経常費用							
① 事業費	36,630,038	5,800,750		42,430,788	49,651,288	△ 7,220,500	
役員報酬	0	0		0	0	0	
給料手当	15,750,000	630,000		16,380,000	14,274,000	2,106,000	
臨時雇賃金	0	0		0	0	0	
退職給付費用	750,000	50,000		800,000	880,000	△ 80,000	
福利厚生費	900,000	60,000		960,000	960,000	0	
旅費交通費	2,065,000	30,000		2,095,000	4,375,000	△ 2,280,000	
通信運搬費	1,562,500	12,500		1,575,000	1,680,000	△ 105,000	
減価償却費	630,000	135,000		765,000	765,000	0	
消耗什器備品費	35,000	7,500		42,500	185,000	△ 142,500	
消耗品費	1,490,000	192,500		1,682,500	2,228,500	△ 546,000	
修繕費	35,000	7,500		42,500	85,000	△ 42,500	
印刷製本費	3,596,250	53,750		3,650,000	3,705,000	△ 55,000	
燃料費	262,500	17,500		280,000	280,000	0	
光熱水料費	630,000	135,000		765,000	680,000	85,000	
賃借料	0	0		0	0	0	
リース料	105,000	22,500		127,500	170,000	△ 42,500	
事務所管理費	210,000	45,000		255,000	340,000	△ 85,000	
会場費	800,000	0		800,000	1,180,000	△ 380,000	
保険料	196,000	42,000		238,000	238,000	0	
諸謝金	3,551,288	0		3,551,288	3,386,288	165,000	
租税公課	595,000	127,500		722,500	637,500	85,000	
会議費	990,000	1,020,000		2,010,000	5,825,000	△ 3,815,000	
委託費	1,125,000	2,000,000		3,125,000	4,550,000	△ 1,425,000	
事務委託費	35,000	7,500		42,500	42,500	0	
支払負担金	427,000	342,500		769,500	1,180,000	△ 410,500	
支払寄付金	0	0		0	0	0	
広告宣伝費	37,500	2,500		40,000	40,000	0	
予備費	35,000	7,500		42,500	42,500	0	
新聞図書費	35,000	7,500		42,500	42,500	0	
表彰費	130,000	0		130,000	130,000	0	
支払手数料	142,000	30,000		172,000	214,500	△ 42,500	
支部・部会活動費	0	800,000		800,000	800,000	0	
雑費	510,000	15,000		525,000	735,000	△ 210,000	

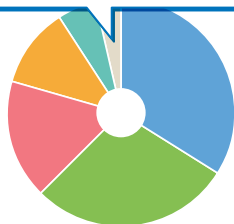
② 管理費			15,665,500	15,665,500	14,591,000	1,074,500	
役員報酬			0	0	0	0	
給料手当			4,620,000	4,620,000	4,026,000	594,000	
臨時雇賃金			0	0	0	0	
退職給付費用			200,000	200,000	220,000	△ 20,000	
福利厚生費			240,000	240,000	240,000	0	
旅費交通費			990,000	990,000	930,000	60,000	
通信運搬費			400,000	400,000	400,000	0	
減価償却費			135,000	135,000	135,000	0	
消耗什器備品費			7,500	7,500	15,000	△ 7,500	
消耗品費			47,500	47,500	157,500	△ 110,000	
修繕費			7,500	7,500	15,000	△ 7,500	
印刷製本費			545,000	545,000	375,000	170,000	
燃料費			70,000	70,000	70,000	0	
光熱水料費			135,000	135,000	120,000	15,000	
賃借料			100,000	100,000	100,000	0	
リース料			22,500	22,500	30,000	△ 7,500	
事務所管理費			45,000	45,000	60,000	△ 15,000	
会場費			155,000	155,000	80,000	75,000	
保険料			42,000	42,000	42,000	0	
諸謝金			650,000	650,000	500,000	150,000	
租税公課			127,500	127,500	112,500	15,000	
会議費			3,910,000	3,910,000	2,575,000	1,335,000	
委託費			70,000	70,000	70,000	0	
事務委託費			7,500	7,500	7,500	0	
支払負担金			22,500	22,500	27,000	△ 4,500	
支払寄付金			150,000	150,000	200,000	△ 50,000	
渉外慶弔費			300,000	300,000	400,000	△ 100,000	
諸会費			50,000	50,000	50,000	0	
支払利息			0	0	0	0	
広告宣伝費			10,000	10,000	10,000	0	
予備費			7,500	7,500	7,500	0	
新聞図書費			7,500	7,500	7,500	0	
表彰費			50,000	50,000	100,000	△ 50,000	
支払手数料			31,000	31,000	38,500	△ 7,500	
支部・部会活動費			1,800,000	1,800,000	2,800,000	△ 1,000,000	
雑費			710,000	710,000	670,000	40,000	
経常費用計	36,630,038	5,800,750	15,665,500	58,096,288	64,242,288	△ 6,146,000	
当期経常増減額	△ 536,500	1,191,500	860,612	1,515,612	54,712	1,460,900	
ii. 経常外増減の部							
(i) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	
当期一般正味財産増減額				1,515,612	54,712	1,460,900	
一般正味財産期首残高				236,405,936	236,351,224	54,712	
一般正味財産期末残高				237,921,548	236,405,936	1,515,612	
II 指定正味財産の部							
受取全法連助成金	18,481,900			18,481,900	17,679,000	802,900	
受取都道府県連補助金	1,300,000		800,000	900,000	900,000	0	
その他の受取補助金							
一般正味財産への振替額	△ 18,581,900		△ 800,000	△ 19,381,900	△ 18,579,000	△ 802,900	
当期指定正味財産増減額							
指定正味財産期首残高							
指定正味財産期末残高							
III 正味財産期末残高				237,921,548	236,405,936	1,515,612	

中小企業調査 「大同生命サーベイ」

大同生命では景況感や企業経営の課題など
全国の中小企業の経営者の「生の声」を
毎月調査し、その結果を公開しています。

人材確保に向けた対策は？

事業承継の課題は？



「大同生命サーベイ」では、中小企業の景況感調査(地域別・業種別)に加え、「販路開拓の実態」「成長投資への取組み」「災害への備え」など、経営者のお役立ちとなる情報を毎月テーマ設定し、全国で調査しています。

スマホの場合、下記QRコードを読み取りますと中小企業調査「大同生命サーベイ」に接続いただけます。パソコンの場合は以下のアドレスより閲覧ください。



(アドレス) <https://www.daido-life.co.jp/knowledge/survey/>

◎サイトの閲覧は無料ですが、閲覧にかかる通信料金はかかります。
◎リンク先のサイトは予告なく削除、または変更することがあります。



大同生命保険株式会社

新横浜支社/神奈川県横浜市港北区新横浜3-18-3(新横浜KSビル8F)
TEL 045-471-2301